



《里路》2023 116.7×91cm 油彩・キャンバス

山本一雄 — 小さな部屋から

Kazuo Yamamoto Exhibition from the small room

2025年12月13日[土]→2026年3月1日[日]

奈義町現代美術館ギャラリー

開館時間：午前9時30分→午後5時（入館は4時30分まで）

休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始（12月28日[日]→1月5日[月]）（但し、1月12日[月]・2月23日[月]は開館/1月13日[火]・2月12日[木]・2月24日[火]は休館）

入館料：一般・大学生 200円（高校生以下・75歳以上は無料）＊常設との共通の場合は通常料金700円で企画展もご覧頂けます。

奈義町現代美術館

Nagi MOCA

山本一雄 | 小さな部屋から

Kazuo Yamamoto Exhibition from the small room

奈義町現代美術館は企画展『山本一雄 小さな部屋から』を開催します。

山本一雄(1936-)は岡山県瀬戸内市にある長島愛生園で暮らしながら、89歳になる現在も毎日自身の表現と向き合いながら絵を描く画家です。

小学生の頃から絵を描くことに親しんでいた山本が本格的に油彩画を始めるのは、就職する年齢になってからのことです。その後独学で油彩画を学び、自分の作品が社会の中でどのように評価されるのか、それを知りたいという思いから、40代に入ってから公募展に出品するようになります。特に岡山県美術展覧会(以下県展)においては、そこに出品することが毎年の描く目標となり、現在も県展に向けて新作を描き続けています。

長島愛生園は、日本に初めてできた国立ハンセン病療養所です。山本は故郷や家族と離れ、30代で入所します。今ではハンセン病は完治しているに関わらず、山本は長島愛生園で暮らしながら、絵を描いています。

その暮らしの中で描かれる作品には、長島の海や、望郷の想いが込められた山々の作品などが多くあります。近年ではこれまで描いてきた作品の中のいくつかのモチーフを断片的に取り出し、それらが混在したような作品を描いています。面相筆という細い筆で塗り重ねられた作品には、圧倒的な時間が凝縮されているだけでなく、恣意的に選ばれたものではあるものの、山本の暮らしてきた時間と密接に関わったモチーフが混在することで、積み上げられたはずの色による時間が解体され、混ざり合い、溶け合うような不思議な時間世界に鑑賞者を誘います。

何かを表現するとき、その原動力となるものは喜びなどのポジティブな感情だけではありません。悲しいや寂しいという感情が、絵画の中に込められた場合、それらはどのような形や色をして、絵画世界に表現されるのでしょうか？山本は描く理由を「楽しいから描いている。それだけ」と話しますし、それ以上のことは話しません。私たち鑑賞者は、山本が繰り返し描くモチーフや、繰り返し塗り重ねる色に、どのような感情を呼び起こされるのでしょうか？山本が繰り返し描かなければならなかった絵画には、私たちが暮らしの中で、知らなければならぬこと、見つめなければならぬ大事な何かが込められているように感じます。

本展が、画家・山本一雄が描く作品世界の「美しさ」を感じていただくと同時に、その先にある「大事な何か」について考えるきっかけになればと思います。

山本一雄 略歴

1936年 岡山県生まれの画家。祖父の影響で幼少期から絵に親しむ。

1952年 高校在学中は美術部に所属し水彩画を描く。

1955年 就職後から油彩画を描き始める。

1971年 岡山県瀬戸内市にある日本初の国立ハンセン病療養所である長島愛生園に入所。園内の絵画クラブ・長島美術会に清志初男らと所属し、岡山市在住の画家・青木正春や小倉重臣の指導を受ける。

1978年 第29回岡山県美術展覧会から現在まで毎年新作を出品し続けている。

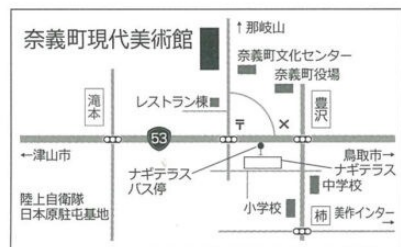
2024年 ギャラリー722(岡山市)にて個展「山本一雄展 遠い記憶」開催。

◎学芸員によるギャラリー・トーク(会期中随時)

ご希望の方に学芸員が作品解説をいたします。尚、学芸員不在の場合もありますのでご了承下さい。

交通機関ご案内

- 岡山駅より約2時間30分
JR岡山駅(津山線)→津山駅(バス、タクシー)→美術館
- 岡山桃太郎空港より約2時間
岡山桃太郎空港(乗合タクシー)→津山駅(バス、タクシー)→美術館
- 大阪駅より約3時間
大阪駅JR高速バスターミナル発、新大阪駅経由→
美作インター停留所(バス、タクシー)→美術館



《コスモスの里》2011 91×72.7cm 油彩・キャンバス



《水辺の民家》制作年不詳 72×116cm 油彩・キャンバス



《水郷の朝》2019 91×116.7cm 油彩・キャンバス

主催・問合せ先: 奈義町現代美術館
〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢441
Tel. 0868-36-5811 | Fax. 0868-36-5855
e-mail: nagimoca@town.nagi.lg.jp
<http://www.town.nagi.okayama.jp/moca/>
奈義町現代美術館公式インスタグラム



Instagram



関連HP

奈義町現代美術館
Nagi MOCA